

中央区

ごみゼロ



リーダークン

ニユース

第14号

平成30年12月発行

ごみ減量に向けて！！ 分別率アップの取組み

大阪市の家庭から出される普通ごみは年間約33.2万トンあり、その中には資源化できるものが約8.3万トンも含まれています。

ごみの減量、資源の有効利用には、資源化できるものを分別して出すことが大切です。

平成28年度の市分別率に対し中央区の分別率は、「資源ごみ」76%に対し94%、「容器包装プラスチック」39%に対し36%、「古紙・衣類」59%に対し48%となっており、平成37年度の市の目標分別率（古紙・衣類は80%）との差が最も大きい「古紙・衣類」を重点的に分別率アップに取り組んで行くことに決定しました。

(表1)

普通ごみに含まれる内容物						
生ごみ	紙類	繊維類	プラスチック類	金属類	ガラス類	その他
33%	32%	5%	12%	3%	2%	13%

家庭から排出される普通ごみの組成分析の結果、紙類と繊維類を合わせると約4割にもなります。(表1)

大阪市では平成37年度のごみ処理量(焼却量)を87万トンとする目標を立て、ごみ減量に取り組んでおります。

この度、目標達成のために区ごとの減量目標を設定し、地域と一体となった取り組みを進めていきます。

	資源ごみ	容プラ	古紙・衣類
28年度 市の分別率	76%	39%	59%
28年度 中央区の分別率	94%	36%	48%
37年度 市の目標分別率	79%	50%	80%

平成37年度の市目標に向けた1人あたりの平成31年度年間分別量アップは1,090gとなり、1回に出す普通ごみの中から1人あたり10g(A4コピー用紙なら2.5枚分)ずつ毎年減らすと平成37年度に目標が達成できます。

目標達成には、ごみゼロリーダーの皆さんのご協力が必要不可欠ですので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

マタニティウェア・ベビー服・子ども服の展示・提供

リユースの取組みとして、市民の皆さまから提供していただいたマタニティウェア・ベビー服・子ども服を展示し、必要とされる市民の皆さんへ無料で提供しています。

- 利用対象者
市民（通勤・通学は含まない）であること。
- 提供点数
1日1回の来場で、1名につき2点まで

環境事業センターでは、毎月第3土曜日（午前10時から午前12時、午後1時30分から午後4時）に開設しています。（第3土曜日が祝日の場合も開設しています。）

また、中央区役所においても、毎月第2木曜日（午後1時30分から午後3時30分）に開設しています。（ただし、平成30年12月は12月6日（木）に開催します。）

平成30年度「大阪マラソン」クリーンUP〚作戦〚を実施しました！

大阪市では、清潔で美しいまちづくりを進めるため平成10年度から大阪市一斉清掃を実施し、多くの市民・事業者の皆さまと行政の相互のパートナーシップを図りながら、美しいまちづくりに取り組んでまいりました。

また、平成23年度からは「大阪マラソン」とタイアップし、来阪されるマラソン参加者や関係者、観客の皆さまを「きれいなまち」でお迎えしようとの趣旨で、「大阪マラソン」クリーンUP〚作戦〚として大阪市全域での清掃活動を呼びかけさせていただき、多くの皆さまにご参加いただきました。

今年度につきましても、第8回「大阪マラソン」開催前の11月17日から23日までの7日間において、「大阪マラソン」クリーンUP〚作戦〚を実施し、多くの皆さまにご参加をいただきました。

《編集・発行》

大阪市中部環境事業センター出張所

大阪市浪速区塩草2-1-1

TEL:06-6567-0750 FAX:06-6567-0721

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>